

# 友愛こうら

第101号 発行：甲良町老人クラブ連合会  
水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、  
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう

## 三年ぶりの開催 令和四年度 甲良町老人クラブ大会



「できるやり方で  
思い切って、  
開催できて、よかった」

アンケートに書いてくだ  
さったコメントです。

過去二年間、コロナ感染症  
のため開催できず、令和二年  
度に迎えた連合会史上記念す  
べき第五〇回大会も開催を断  
念しました。三年連続中止は  
避けたいと今年度は年度当初  
より一つ一つの行事に臨んで  
きました。大会を計画してい  
た頃は比較的落ち着いていま  
したが、十月下旬より急増し  
そんな中での開催でしたが無  
事終わり、冒頭の力強い一言  
もいただきました。

大会の規模は縮小、簡素化  
をしましたが、一つ一つの内  
容は、丁寧な心を込めて準備・  
段取りをし、開催しました。

当日朝の準備も、研修・文  
化活動推進部会と各正副部会  
長等で、教育委員会の協力を  
得て手際よく行われました。  
今回は、蜜を避けるため座席  
はフロアーいっぱいになりど  
り百席設定、第二部の講話『た  
めになるお話を聞きましょ  
う』の構成のためステージも  
フロアーにし、生活文化クラ  
ブの『珍しいものづくり体験』  
の成果も展示しました。

午後一時、受付が始まり、今  
年度は女性委員が担当しまし  
た。

令和4年度  
甲良町老人クラブ大会  
月日 令和4年11月3日(木)  
会場 甲良町公民館 2階多目的ホール

主催 甲良町老人クラブ連合会  
後援 甲良町 甲良町教育委員会  
甲良町社会福祉協議会  
参加者 甲良町老人クラブ会員

一時三十分  
坪内千鶴子創造  
推進員の司会進  
行で開会しまし  
た。以下その内容  
を概略ですがお  
知らせしたいと  
思います。

### 第一部 式典

#### (開会・開式行事)

次第に従って厳粛に進めら  
れました。

- 開会・開式のことば
- 国歌演奏
- 国歌演奏
- 町民憲章斉読
- 開会あいさつ

小林和夫会長が、日頃の  
お礼や本日の開催の喜び、  
趣旨、これからのさらなる  
お力添えをお願いする挨拶  
がありました。



#### ○長寿者へのお祝いと 記念品の贈呈(紹介)

高齢者の重症化のリスク  
を考慮し、長寿者の参加を  
控えていただきました。90  
歳以上の方を長寿者として  
お祝いしていますが、今年  
度は男性33名、女性97名で、  
各字会長様を通してお祝い  
の言葉と記念の品をお届け  
することとし、会長がその  
紹介をされました。

「長寿の皆様、『来年は元  
気で来て下さい。』『まだま  
だ余生なんて言わないで、現  
役でいてくださいな』そし  
て、『ぎょうが残りの人生の  
最初の日である。まだまだ  
人生楽しむぞ』と、元気をつ  
くってくださいることを心か  
ら願っています。どうぞお  
達者でお過ごしください。

#### ○甲良町老人クラブ会長表彰

長年にわたり老人クラブ  
活動や高齢者の福祉に関す  
る活動、また、高齢者として  
温かい地域貢献や次世代育  
成活動に尽力され、その功績  
が顕著な方を『老人クラブ育  
成功労者』また、病床等に  
ある高齢者・家族を長年にわ  
たり介護され称賛されてい



る方を『老人福祉篤行者』として字の会長様の推薦をいただき、表彰しています。

今年度は、次の三名の方が老人クラブ育成功労者賞を受賞されました。

- ☆安澤 邦彦様(下之郷)
- ☆園城美沙子様(尼子)
- ☆種村 長年様(池寺)

大会当日残念なことに安澤邦彦様は出席いただきことができませんでした。それぞれのご功績を称えさらなる活躍をお願いして授与させていただきます。老人福祉篤行者の推薦はありますませんでした。



○来賓祝辞並びに来賓紹介

簡素化のためご列席を残念ながら取りやめ、祝辞並びに老人クラブへの提言をお願いしました。大会資料でご紹介しましたが、ここで、町長様と議長様のお祝いの言葉を紹介します。

甲良町老人クラブ大会開催によせて

甲良町 町長 野瀬喜久男 様

三年ぶりの開催と聞き、まずは、大会の開催、おめでとうございます。日頃より町行政への深いご理解と多大なご協力をいただいております。ことに、厚くお礼を申し上げます。新型コロナウイルス感染症の発生からもうすぐ三年が経過しますが、いまだに収束を迎えることができない状況が続いています。皆様には、感染症拡大防止にご配慮いただきながら、『健康 友愛 奉仕』活動理念に則り、明るい長寿社会の実現に向け、精力的にご活躍いただいております。心より感謝申し上げます。

さて、本町におきましては、人口の著しい減少により、令和四年四月に過疎地域の指定を受けました。しかし、住みよいまちづくりの推進、健康で幸せな生活を誰ひとり取り残すことなく実現できる持続可能なまちづくりに皆様と共に取り組んでまいりたいと考えております。コロナ禍ではありますが、今後もつながりや絆を大切に作る老人クラブ活動のますますのご発展、並びに皆様一人一人が健康を維持し住み慣れた甲良町で暮らし続けられ、充実した老人クラブ活動が展開できますことを祈念し、お祝いのメッセージといたします。

甲良町老人クラブ大会が多くの皆様のご参加のもと、三年ぶりに開催されますことを心からお祝い申し上げます。日頃は議会活動にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

老人クラブ連合会の皆様方におかれましては、日頃より生きがいづくりや健康づくりのほか多様な活動を通じ地域の活性化に大きく貢献されていることに対し、深く敬意を表する次第であります。また、本日表彰を受けられた皆様には、長年にわたり老人クラブの発展や高齢者の福祉向上にご尽力されましたことに、あらためて敬意を表しますとともに心からお祝い申し上げます。今後ともなご活躍をお祈り申し上げます。

本大会において関係者の皆様が一同に会し、組織の強化や活動の充実について話し合われることは、誠に意義深いものであり、明るく豊かな地域社会づくりにつながるものと大いに期待しております。

会員の皆様におかれましては、今後とも老人クラブの各種活動に積極的に取り組んでいただき、長寿を喜び合える地域づくり、明るく活力ある甲良町の実現にご尽力くださいますようお願い申し上げます。結びに、甲良町老人クラブ連合会のみならずご発展と会員の皆様方により一層のご健勝とご活躍を、心よりご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

あかるく豊かな地域づくりに期待

甲良町議会 議長 宮崎 光一 様

第一部 講話「ためになるお話を聞きましょう」

『今、平和について考える』

演題 『滋賀で学ぶ 戦争の記録』

講師 滋賀県平和祈念館 主査 上田 智史 先生

七十七年のタイムスリップありがとうございました。知らないことが多く、大会に出席できて本当にためになりました。戦争は失うことしかありません。軍服、千人針、他、手にして父親に会ったような気持ちに...

もう十五・六年前になるでしょうか、老人クラブで一杯飲みながら生々しい戦争の体験を聞かせてもらいました。その時と同様、幼い時に体験したことが蘇り、体が震えました。もうこんな話は聞けないと思っていました。以上は、大会のアンケートに書いてくださったものの一部です。



戦争の話ではなく『滋賀の戦争の話』で、自分に引き寄せ感じる90分の講話でした。当日参加者で戦場へ行った者は一人もいなかったと思います。また、戦火を体験している者もほとんどいなかったと思います。話を聞くだけでなく、語る講師と対面で、見る、触れる、口ずさむ等の体験の場となり、平和を希求していく体験となりました。今こそ忘れかけた時に来るといふ恐ろしさを一人でも多く共有していきたいと思えます。平和のありがたさを強く感じる事ができました。

予定を20分ものばしての『ためになるお話』の体験の場となり、老朽連のなつちのある人権学習研修会になりました。

○閉会行事・閉会のことば

この後、各字に帰り、長寿者様へのお祝いのお届け。女性委員さん作成の『甲良町老朽連のコロナちゃんのしおり』も同封してお届けしました。ご活用ください。



# 『全国老人クラブ連合会創立60周年記念』全国老人クラブ大会～報告～

期日：11月8日(火) 会場：東京都墨田区 国技館  
主催：厚生労働省・東京都・公益財団法人全国老人クラブ連合会  
公益社団法人東京都老人クラブ連合会

全国老人クラブ大会は、毎年全国各地を持ちまわって開催し、十年ごとに創立記念大会を東京で開催しています。記念大会は厚生労働省や地元東京都も主催団体となり、さらに天皇皇后両陛下もご臨席になり行われてきました。今回は前々日の報道でご臨席は無理かと心配していましたが、かわらぬお元気なお姿でお出ましになり、おことばを述べてくださいました。まず、その要旨を書かせていただきます。

『高齢者が、お互いに助け合いながら住みよい地域づくりに貢献してきたことは、大変意義深いことだと思えます』、『老人クラブが、我が国における高齢者の社会参加や明るい地域づくりのために、重要な役割を果たしていくことを、期待しております』

参加している私たち高齢者に、丁寧に、語りかけるように、ゆつたりと、そして、時折会場全体をにこやかにゆつくりみつめられ、おことばを述べられました。厳しいまでのコロナや警備の緊張感の中にあつて、温かい空気が漂いました。

さて、全国老人クラブ連合会は、昭和三十七年に創立されました。その後、会員の意欲と知識、活力を結集して、『健康づくり』『支え合いづくり』『生甲斐づくり』『地域づくり』をめざして多彩な活動に取り組む、全国的なネットワークの高齢者組織となりました。高齢者が人口の三割を占め、『人生百年時代』を迎えた今日、老人クラブ創設の原点や

歴史をふまえ、『新たな絆社会』を創造していくことが求められています。本会のさらなる発展と高齢者保健福祉の向上を期し、新たな歩みをつくり出す大会の開催となりました。

東京両国国技館を会場に、蜜を避け、また、厳しい防犯対策が二重にも三重にもなされ、第一部は式典、第二部講演で、厳粛に行われました。

令和4年11月8日  
・国技館



第一部式典では、記念大会で授与される厚生労働大臣表彰と、毎年授与される全国老人クラブ会長表彰が両陛下の前で行われました。

この栄えある厚生労働大臣表彰の老人クラブ育成功労者賞を、本会顧問の上野善久氏が授与されました。

また、厚生労働大臣表彰の優良老人クラブ賞を尼子老人クラブ喜楽会(会長北川勝様)

が授与されました。そして、全国老人クラブ会長表彰の老人クラブ育成功労者賞を、本町老ク連前副会長松宮清子様を受けられました。



上野氏については、長年にわたり単位クラブの役員から町老ク連、ブロックや県の役員等を歴任しながら、皆様とともに数々の事業を本町老人クラブのよさをだいに高齢者のクラブづくりに取り組み、その実績が高く評価されたの受賞でした。

また、尼子老人クラブ喜楽会は、県や全国の連合会長表彰をはじめとして、全国の活動賞や淡海の郷づくり賞の受

賞、そして、高齢者組織の運営や会員増強に関する様々な取り組みとその成果が高く評価され受賞となりました。松宮様は、長年にわたり単位クラブ、町老ク連役員を務め、特色ある趣味同好の会への素地である生活文化クラブの創設から充実発展に、昨年度同賞を受賞された前副会長中西かず子様と共に取り組まれた実績やブロック、県大会での活躍からの受賞でありました。

こうした受賞は先輩や会員様、地域の皆様の深く温かいご理解とご尽力に支えられたもので、感謝しておられます。

全国大会に参加すると、杖や車いす使用の方を見受けまます。今回の表彰者を見ても約6割が85歳以上ですが、会場での振る舞いや発表、研究協議、そして大会運営などでは年寄りを感ぜさせられることがありません。全国大会に参加すると内容だけでなく運営や人そのものについて考え、学ぶものが多くあります。こうしたことは今後クラブづくりに生きてくるものと思っております。





### 令和4年度 甲良町老ク連 第5回生活文化クラブ活動

ウォーキングと ゆず収穫体験  
11月21日(月)に開催

ウォーキングはただ歩くというだけでなく、難しいと聞かされています。しかし、私たちは、おしゃべりをしながら楽しく歩くこととしました。道の駅こうらから町運動公園下ゆず公園まで約30分の歩きです。道中の田圃に生え育つ麦の緑、左前方の美しい九條野山を眺めながら、ゆず公園へ着きました。

ここでゆずの収穫です。収穫方法等の説明を聞き、専用の皮手袋と鉋で作業に臨みました。枝のとげに注意しながらいいゆずを探して慎重に楽しみながら切り取り、たくさん収穫しました。おみやげの重いゆず袋をさげ、昼食処の『ゆずのだいどこ』まで、ウォーキングです。ここで、ゆずの香りいっぱい昼食となりました。

食後の休憩もそこそこに、12時30分、往路と同じ道でのウォーキングに出発しました。同じ道でも見る景色の違いを感じたりおしゃべりを楽しんでいるうちに道の駅に着いてしまいました。わずかな時間でしたが、爽やかな時間となりました。ご苦労様でした。



この秋も元気に参加、ご苦労さまでした

### 第61回 滋賀県老人クラブ大会

期日 11月16日(水)

場所 栗東芸術文化会館『さくら』

今年度も本町からは参加者が10名という制約で、さみしい参加でした。

大会では例年通り滋賀県老ク連会長表彰等が行われ、今年度、甲良町尼子下出屋敷老人クラブ延寿会(会長松宮悟様)が、優良老人クラブ賞を受賞されました。



尼子下出屋敷老人クラブ延寿会は、会員数は少ないクラブですが六十歳から全員加入で組織されています。会員数が少ないことから、若手会員様は会長や副会長、女性委員等を再度引き受け、町連合会の役職にも就いていただきます。また運営や事業費の捻出や用途についても苦慮して取り組んでおられます。会員様はすべて顔見知りで和やかに、活動しておられます。ご受賞、誠にありがとうございます。

本大会は半日日程で、会場も初めての栗東市のホールでしたが、地元栗東市老ク連のみなさんのさりげない温かいお手伝いが、とっても印象的でした。ありがとうございました。

### 令和4年度 甲良町老ク連 秋季グラウンドゴルフ大会 秋晴れの爽やかな10月21日開催

春季大会の反省で全字一緒にしてはどうかという意見も出されましたが、大事をとり春季大会同様午前午後の二分割で開催しました。ゲーム出場者は、午前の部65名、午後の部57名と従前に比べれば少ないですが、全字そろっての開催でした。春の大会は参加できたがもう秋は出来なくなったという方もおられると聞き、考えさせられました。

爽やかな天候にも恵まれ、無事ゲームは終了し、ホールインワン賞、午前の部11人、午後の部13人(15個)と、ラッキー賞各20人、初参加賞は合わせて13人に、賞品をお渡ししました。

上位入賞者は、午後の部が終了し、次の方々に決定しました。



- ◎優勝 野瀬 久一様(北落)
- ◎準優勝 山崎 勝蔵様(長寺西)
- ◎第3位 竹田美智子様(長寺西)
- ◎第4位 松宮 悟様(出屋敷)
- ◎第5位 山田金次郎様(長寺西)

おめでとうございます。なお、今回は、特別ラッキー賞があり、体育部長の厳選な抽選で、午前の部は高村真砂子様(尼子)午後の部は田中智賀子様(下之郷)が、お受けになりました。さらに、今回、ホールインワン賞が予想より少なかったため、大会終了後希望者でホールインワンゲームを楽しんでいただきました。

今年は2回無事に開催することができました。保健体育・健康推進部会の皆様やオーナーになっていただいた方々、字役員の皆様、ありがとうございました。



少し遅くなり末筆になりましたが、新しい年『令和五年』を迎え、おめでとうございます。昨年コロナ感染拡大で緊張の連続、知らず知らずのうちに体も心もポロポロになっていました。そんな中ですがいくつかの行事を無事に開催でき、大きな成果となりました。老ク大会、G・G大会、生文活動等開催の成果をたいじに新しい年に向かいたいと思います。今年もよろしく願います。

編集後記